

2025年3月13日

株式会社 マルエツ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

1 貧困を
なくそう



3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



「衣類ドライブ」活動 埼玉県内のマルエツ5店舗で実施

マルエツは、支援を必要としている子どもたちに、埼玉県社会福祉協議会(以下、埼玉県社協)を通じて衣料品を届ける「衣類ドライブ」を、3月20日(木)から3月31日(月)の12日間、埼玉県内の5店舗(朝霞店、佐知川店、三郷中央店、蕨北町店、岩槻駅前店)で実施します。

「衣類ドライブ」活動を通じてお預かりした衣類は、埼玉県社協が、県内の社会福祉法人と連携して実施している社会貢献活動「衣類バンク事業」に提供し、支援が必要なご家庭に無償でお届けいたします。

2024年10月4日(金)から10月10日(木)の7日間、朝霞店にて実施した「衣類ドライブ」では、多数のお客さまから衣類をお預かりし、寄付いたしました。

また当社では、連携する団体を通じて、支援を必要としている方々に食品を届ける「フードドライブ」活動に取り組んでおります。

これらの活動を通じて、地域の活性化および持続可能な発展に貢献してまいります。

皆さま方の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



「衣類バンク」で提供された衣類を子どもたちに手渡す様子

※埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 HP

https://safety.fukushi-saitama.or.jp/project03_1.html

当社における「衣類ドライブ」の流れ



「衣類ドライブ」活動について

1. 実施期間:2025年3月20日(木)から3月31日(月)の12日間
2. 実施店舗:朝霞店、佐知川店、三郷中央店、蕨北町店、岩槻駅前店
3. 衣類のお預かり場所:店内設置の衣類回収ボックス
※詳細についてはお近くの店員にお聞きください
4. 寄付可能な衣類について
 - (1)衣類のサイズ:50cm~160cm
(新生児から小学校高学年のお子さま向け)
 - (2)衣類の種類:Tシャツ、ズボン、スカート、ロンパース、
トレーナー、ワンピース、肌着・靴下(新品に限る)等
※帽子、バッグ、アクセサリ等の小物、制服、イベント用衣類、手作りのものを除く
 - (3)衣類の状態:新品または未使用品同等の衣類で、
以下の項目に全て当てはまる衣類のみ



○ 寄付できる衣類 新品または未使用品同等の衣類で、以下のすべての項目に
✓(チェック)がついた衣類のみ寄付が可能です。

| | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> シミや汚れ、虫食い、ほつれ、 取れない毛玉などはないか | <input type="checkbox"/> ゴムが伸びていたり、ファスナーや ボタン等は壊れていないか |
| <input type="checkbox"/> 型崩れ、黄ばみ、日焼けや色落ち などがないか | <input type="checkbox"/> 破れた箇所をアップリケ等で 補修していないか |
| <input type="checkbox"/> 名前が布地に直書きされていないか (タグなどの記名はOK) | <input type="checkbox"/> 型やデザインは古くないか (10年以上前のもの) |

【お問い合わせ先】 経営管理部(広報) ^{えさき かいほう} 江崎・海寶 (電話 03-3590-0016)

以上

マルエツは、将来、わたしたちが目指す姿を《ありたい姿》として明文化し、活動指針としています。

《ありたい姿》

ブランドメッセージである「しあわせいかつ。」をもとに、
お客さま、従業員、そして地域の暮らしを支える「いちばん近い存在」に
なりたいという想いが込められています。

しあわせのいちばん近くに

新鮮・おいしい・健康を、もっと身近に
人や地域とのつながりを、もっと身近に
居心地の良いほっとする場を、もっと身近に
マルエツなら、わたしの“ほしい”が見つかる
マルエツには、みんなの“笑顔”があふれている

ふだんの暮らしの中に
ちょっぴりしあわせな気持ちを
しあわせいかつ。

ペゴニアの花言葉：「親切」「幸福な日々」

これからも、しあわせのいちばん近くに。

当社は 2025 年 10 月に 80 周年を迎えます。
日ごろ私たちを支えてくださる、地域のお客さまをはじめとする全ての皆さまに、
心よりの感謝を申し上げます。
一坪の小さな鮮魚店から始まったマルエツは、
お客さまの声を大切に、ふだんの暮らしに寄り添い続けてまいりました。
創業からの想いを受け継ぎ、これからも地域の「健康で豊かな食生活」のため、
革新と挑戦を続けてまいります。
今後も変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

